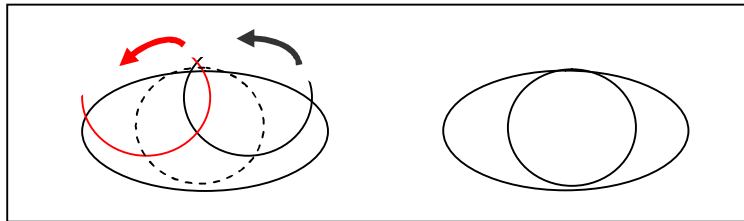


# 頭位異常一覽

例) 右眼上斜筋麻痺の場合の第一眼位は？

下転 × 内まわし × 外転 × 黒線

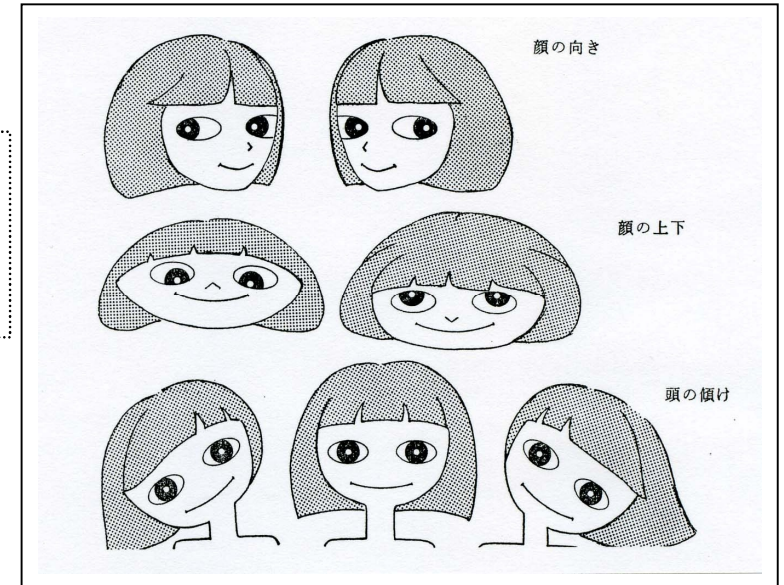


第1眼位では複視が出るので複視が出ないような眼位で正面を見るには？

赤線のように上転位で外転位(内転位が最も偏位が出る)のままになるように顎を下げ顔を左へ向け、内方回旋をしなくてすむように又は修正するために反対回旋の外方回旋が起こる左への頭の傾けをする。  
水平筋麻痺のように PP での眼位そのまま顔の位置を変えるわけではない。最大作用方向を避けるための位置にする。

麻痺筋	第一眼位		
外直筋麻痺	内斜視		
内直筋麻痺	外斜視		
上直筋麻痺	下斜視	外方回旋斜視	やや外斜視
下直筋麻痺	上斜視	内方回旋斜視	やや外斜視
上斜筋麻痺	上斜視	外方回旋斜視	やや内斜視
下斜筋麻痺	下斜視	内方回旋斜視	やや内斜視

水平筋が麻痺している為の水平斜視ではない！上下筋が斜めに走行している為に起こる。

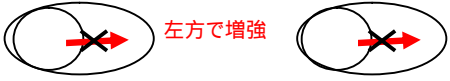




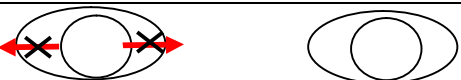



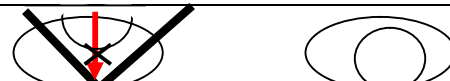




顔の向きは、眼位は内斜視でも、動かしたくない方向は違う。本来の内斜視なら耳側に顔を向けますが、上下筋の場合は水平筋は OK なので顔を向けする必要はない。すなわち最大作用方向を向かない為の顔向けとなる。水平斜視になるのは、麻痺筋の副次効果でなっているだけ。

## 眼性頭位異常

麻痺筋をなるべく動かす必要がない方向、すなわち麻痺筋の最大作用方向(太 は最大作用方向、詳しくは×の方向)に顔を向ける 代償頭位 複視をなくす

麻痺筋	眼位と P.P からの最大作用方向	顔の向き face turn	頭の傾け head tilt	顎の上下 chin up/down
R 外直筋麻痺		右方向への顔向け (face turn to right) <small>麻痺側へ</small>		
R 内直筋麻痺		左方向への顔向け (face turn to left) <small>健側へ</small>	直筋の回旋複視は斜筋より程度が軽いことが多く、複視が思い切り離れた方が便利である場合がある為か？	
R 上直筋麻痺		右方向への顔向け (face turn to right) <small>麻痺側へ</small>	健側又は患側	顎上げ (chin up)
R 下直筋麻痺		右方向への顔向け (face turn to right) <small>麻痺側へ</small>		顎下げ (chin down)
R 上斜筋麻痺		左方向への顔向け (face turn to left) <small>健側へ</small>	左方向への首傾げ (head tilt to left) <small>健側へ</small>	顎下げ (chin down)
R 下斜筋麻痺		左方向への顔向け (face turn to left) <small>健側へ</small>	右方向への首傾げ (head tilt to right) <small>麻痺側へ</small>	顎上げ (chin up)

麻痺筋	眼位とP.Pからの最大作用方向	顔の向き face turn	頭の傾け head tilt	顎の上下 chin up/down
眼位性眼振 右方向で減弱 左方向で増強		左方向への顔向け (face turn to left) <small>静止位と反対方向</small>		
眼瞼下垂				顎上げ (chin up)
屈折異常				顎下げ (chin down)
R Duane 症候群 型 <small>Nの異常神経支配 外転× 内転</small>		右方向への顔向け (face turn to right) <small>麻痺側へ</small>		
R Duane 症候群 型 <small>Nの異常神経支配 外転 内転×</small>		左方向への顔向け (face turn to left) <small>健側へ</small>		
R Duane 症候群 型 <small>Nの異常神経支配 外転× 内転×</small>		外転・内転の程度により様々		
型外斜視 上直筋運動 下斜筋過動		時には直筋麻痺なら内転位 時には斜筋麻痺なら外転位 への顔向け		顎上げ (chin up)
A型外斜視 下直筋運動 上斜筋過動		時には直筋麻痺なら内転位 時には斜筋麻痺なら外転位 への顔向け		顎下げ (chin down)
A型内斜視 上直筋過動 下斜筋運動		時には直筋麻痺なら内転位 時には斜筋麻痺なら外転位 への顔向け		顎上げ (chin up)
型内斜視 下直筋過動 上斜筋運動		時には直筋麻痺なら内転位 時には斜筋麻痺なら外転位 への顔向け		顎下げ (chin down)
RBrown 症候群 <small>偽下斜筋麻痺の動きだが、V型XTで眼球下方偏位を示す場合あり。</small>		左方向への顔向け (face turn to left) <small>健側へ</small>		顎上げ (chin up)
眼振阻止症候群 左眼固視の場合		左方向への顔向け (face turn to left) <small>固視眼側へ</small>		